

【出席者参加型・実践勉強会】実務経験豊富な弁理士×元・企業知財部の商標・意匠担当者と実務課題を語り合う

車座で語る商標・意匠（全3回シリーズ）

～少人数で語り合う、商標・意匠の実務と日々の【判断基準】～

★ 本勉強会は「出席者参加型」の座談会形式です！ 正解のない【判断基準】を全員で探ります ★

企業における商標・意匠の実務では、制度や審査基準の理解だけでは通用しない、様々な【判断】が日々求められます。

「この商標は出願すべきか？」
「このデザインは部分意匠で守るべきか？」
「模倣品には本当に対応すべきなのか？」

こうした判断には、企業規模や業種、組織体制、事業戦略など様々な要素が関わるため、「唯一の正解」がありません。そこで本シリーズでは、知財担当者同士が実務の悩みや判断基準を本音で語り合い、経験を共有できる「少人数・車座形式の座談会」を企画しました。
実務経験豊富な2名の弁理士と、長年企業で商標・意匠を担当してきた実務経験者が進行役となり、事前アンケートをベースに、「他社はどう判断しているのか」「先生ならどう考えるのか」といった実務ならではの視点から議論します。
さらに、注目が集まる「生成AIなどの新技術」の知財実務への活用についても全員で考察します。
各回終了後には気軽な「茶話会」を開催しますので、本編では聞きづらいお悩みも、ぜひこの機会に語り合いましょう！

【全3回スケジュール】（各回：15時30分～17時）

- ・ **第1回**：商標ポートフォリオ どう設計する？ 令和 8年11月 6日（金）
～商標のムダ・モレ・ムラ どこまで出す？ 何を出す？～
商標は半永久的な権利。「出願する」「維持する」「整理する」の判断基準を参加者同士で考えます。
- ・ **第2回**：そのデザイン どこまで守る？ 令和 9年 1月 8日（金）
～意匠出願戦略を考える 部分意匠・関連意匠の活用は？～
部分意匠、関連意匠、部品意匠など、どのような組み合わせで最大限の効果を目指すかを議論します。
- ・ **第3回**：知財MIX？ どうしよう？ 令和 9年 2月 5日（金）
～その製品、何で守る？ 商標？意匠？特許？ はたまた？～
商標・意匠担当者の視点から、「何で守るべきか」「どう組み合わせるか」を議論します。

【開催概要】

- 開催場所： 弁理士法人新樹グローバル・アイピー
〒530-0054 大阪市北区南森町1-4-19 サウスホレストビル5階会議室
（地下鉄谷町線・堺筋線 南森町駅下車 2号出口徒歩3分）
- 開催方式： 会場参加形式（オンデマンド配信は実施しません。出席者参加型の座談会形式です。）
- 募集人数： 各回5名程度
- 対象： 企業における知財担当者（大阪発明協会会員（原則））
- 進行役： 村井 康司 先生（弁理士法人新樹グローバル・アイピー 代表弁理士）
魯 佳瑛 先生（弁理士法人新樹グローバル・アイピー 弁理士）
- 司会： 有本 拓也 （一般社団法人大阪発明協会：元・企業知財部 商標・意匠担当）
- 参加料： 各回 大阪発明協会会員 無料 / 一般 11,000円
- お申し込み： 右記二次元コードまたは下記URLよりお申し込み下さい。
<http://jiiiosaka.jp/BforthForm/?id=37>
- お問合せ先： 一般社団法人 大阪発明協会（<http://www.jiiiosaka.jp/>）
電話：06-4792-7601 eメール：kensyu@jiiiosaka.or.jp

